

スマイル

埼玉県 ちょうこうじ 長光寺 福島しんえつ 福島伸悦

私はかつて、アメリカのロサンゼルスで生活をしていたことがあります。その頃の友人夫婦が、十年前、突然ハワイ島に移住しました。都会の雑踏を避けて南国の自然豊かなハワイ島ヒロ市の郊外に家を購入したのです。電気も水道もない、私たちからすれば不自由な生活の様に思えるのですが、彼らはそれを逆に楽しんでるようでした。

ヒロの街の道路脇の電柱には、いたる所に誰かが手書きした「スマイル」という看板が張り付けてありました。また、ゴミ捨て場には「笑って人生を楽しんで」という看板があり、誰も知らない土地に来たにもかかわらず勇気づけられたそうです。

ヒロの街に行くと、強要されなくても自然と笑顔になります。ヒロの人たちは、どんな人にも明るく笑顔で挨拶をしてくれます。フラダンスのメッカと言われているヒロの街は、古き良きハワイの親愛の心であるアロハの精神が残っていて、開放的で全てを受け入れてくれます。彼らの笑顔は、不思議なもので、一緒にいるすべての人々を躊躇なく笑顔にさせてくれます。世界有数の観光地であるハワイに、リピーターとして訪れる人々が多い訳は、自然環境もそうですが、温かく迎えてくれる人々の笑顔なのではないかと思います。

はからずもお釈迦様は、自分が笑顔になることで、周りの人が笑顔になり、幸せになることを説いておられます。「和顔施」という相手を思いやる布施行の大事な教えです。

私達は毎日の生活の中で、忙しさに陰しい顔になったりしていませんか。そんな時はきっと周りの人に不快感を与えているのです。意識をして一日に何回かニコリスマイルすることを実践してみてはいかがでしょうか。そのスマイルは、人々を幸せにしてくれるはずです。

(十一月十日よりお話が変わります)